

政令番号22 フィブロニル

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成28年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬登録製剤	登録製剤以外殺虫剤	その他	
1	北海道					3.6E+2	3.2E+1		394.4
2	青森県					5.8E+2	1.1E+1		593.4
3	岩手県					6.2E+1	3.2E+1		94.0
4	宮城県					9.9E+1	6.3E+1		161.9
5	秋田県					1.2E+2	1.6E+1		139.7
6	山形県					5.4E+2	2.1E+1		564.0
7	福島県					3.3E+2	3.2E+1		359.8
8	茨城県					2.6E+2	9.1E+1		350.2
9	栃木県					4.3E+2	5.2E+1		480.1
10	群馬県					4.6E+2	5.2E+1		514.3
11	埼玉県					2.9E+2	1.4E+2		433.7
12	千葉県					4.5E+2	9.8E+1		546.4
13	東京都						3.4E+2		340.4
14	神奈川県					1.9E+1	1.4E+2		157.2
15	新潟県					7.1E+2	7.8E+1		792.0
16	富山県					6.8E+1	2.1E+1		89.1
17	石川県					1.3E+2	2.4E+1		150.4
18	福井県					2.9E+2	2.4E+1		311.2
19	山梨県					7.3E+1	2.6E+1		99.1
20	長野県					8.6E+1	9.1E+1		177.2
21	岐阜県					1.5E+2	6.2E+1		213.4
22	静岡県					4.3E+2	1.4E+2		568.7
23	愛知県					8.1E+2	1.6E+2		965.4
24	三重県					8.2E+1	7.9E+1		161.3
25	滋賀県					3.8E+1	2.8E+1		66.3
26	京都府					7.6E+1	5.3E+1		128.1
27	大阪府					8.2E+1	1.5E+2		233.5
28	兵庫県					5.5E+2	7.7E+1		630.4
29	奈良県					9.2E+1	2.8E+1		120.0
30	和歌山県					4.4E+1	5.6E+1		99.6
31	鳥取県					2.3E+2	9.4E+0		242.4
32	島根県					2.4E+2	1.2E+1		247.7
33	岡山県					3.2E+2	3.0E+1		348.5
34	広島県					9.5E+2	4.2E+1		993.2
35	山口県					3.1E+2	4.4E+1		358.9
36	徳島県					1.4E+2	2.3E+1		158.7
37	香川県					4.8E+2	1.4E+1		497.8
38	愛媛県					9.3E+1	3.9E+1		131.7
39	高知県					2.5E+2	1.8E+1		270.2
40	福岡県					7.6E+2	1.1E+2		873.6
41	佐賀県					3.1E+2	3.9E+1		344.6
42	長崎県					1.2E+1	4.2E+1		53.7
43	熊本県					1.2E+3	4.5E+1		1,237.2
44	大分県					8.1E+2	2.1E+1		828.0
45	宮崎県					3.4E+2	6.5E+1		401.8
46	鹿児島県					8.5E+2	1.2E+2		974.6
47	沖縄県					1.5E+3	2.6E+1		1,513.6
	全国					1.6E+4	2.9E+3		19,411.4